

## II. 海外経済

		9 月月例	10 月月例
世界経済		<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、一部で依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>一部地域を中心とした感染の再拡大</u>によるリスクに留意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>世界の景気は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、一部で依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>供給面での制約や原材料価格の動向による下振れ</u>リスクに留意する必要がある。また、<u>感染の動向</u>や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アメリカ		<p>アメリカでは、景気は着実に持ち直している。 先行きについては、着実な持ち直しが続くことが期待される。ただし、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>アメリカでは、景気は着実に持ち直している。 先行きについては、着実な持ち直しが続くことが期待される。ただし、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
アジア地域	中国	<p>中国では、景気は<u>緩やかに回復している</u>。 先行きについては、<u>緩やかな回復が続く</u>ことが期待される。ただし、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>中国では、景気の回復テンポはこのところ<u>鈍化</u>している。 先行きについては、<u>当面は回復の鈍さが残る</u>ことが見込まれる。また、国内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
	その他アジア	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は厳しい状況にあるなかで、<u>感染の再拡大により、足下で景気は下押しされている</u>。タイでは、景気は厳しい状況にあるなかで、感染の再拡大により、景気は弱い動きとなっている。インドでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。</p>	<p>韓国では、景気は持ち直している。台湾では、景気は回復している。インドネシアでは、景気は厳しい状況にあるが、<u>持ち直しの動きがみられる</u>。タイでは、景気は厳しい状況にあるなかで、感染の再拡大により、景気は弱い動きとなっている。インドでは、景気は厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。</p>
ヨーロッパ地域	ユーロ圏	<p>ユーロ圏では、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。ドイツにおいても、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、圏内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>ユーロ圏では、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。ドイツにおいても、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、圏内外の感染の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>
	英国	<p>英国では、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>感染の再拡大によるリスクに留意する必要がある</u>。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>	<p>英国では、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直している。 先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、<u>国内外の感染の動向</u>や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>

(注) 下線部は先月から変更した部分。